

◎ 12月の校長日記を掲載します。

● 12月1日（水） ～ 『走ろう会』の裏舞台 ～

本日午前中、『走ろう会』を石川河川敷にて実施しました。昨晚、布団の中で「明日（走ろう会）のことは考えんところ！」と考えている？と寝られませんでした。こどもたちには、「早めに寝ましょう。」と掲示板に書いたのにも関わらず。ということで、睡眠ゼロで、いつものように5時に登校。荷物を車に積み込んで、6時30分河川敷に出発。とりあえずコースを歩くと、水たまりがたくさんありました。一番大きな水たまりと格闘しだすと、担当の先生方がきてくれて最終判断。私の頭には『決行』しかなく、予定通りやることに。「スタートまで約3時間ある、水たまりはなんとかなる！」地域の方、PTA本部役員の方、担任外の先生方、みんなで分かれて水とり。無事最初のスタート（5年）に間に合いました。今年は、折り返しではなく一方通行にするなど、感染症対策にも努め、たくさんの保護者の方の応援を得、大きな事故やケガなく終えることができました。こどもたちが表舞台なら、大人は裏舞台で。「できてよかったな。」今夜はゆっくり眠れそうです。

● 12月2日（木） ～ 身体と心、そして音 ～

昨日の予言？通り、昨夜は本当に心地よく寝ました。3時45分にアラームが鳴り、消すと同時に起きる。これが通常なのですが、消してから二度寝してしまい、気がつけば5時！飛び起きて、身支度のみで登校。学校にて朝食となりました。朝からは、卒業アルバム用の職員写真撮影があり、写真に眠気が写っていないかと今から心配です。10時から校内で外部の方との会議があり、ここは気合を入れて望みました。午後は、5年生の音楽鑑賞会がすばるホールであり、引率者のひとりとして参加しました。毎年招待頂き、楽しいそして幸せな時間を過ごさせてもらえるこの日を、心待ちにしていました。もちろん児童とともに大満足で、心にも、そして体にもよいひとときでした。さて『走ろう会』の次は、『なわとび検定』、早速、こどもたちは、先生方が準備してくださった“なわとび台（とびっこ）”で、リズムカルな音を立てて跳んでいました。そう、スイングする喜志っ子ですね！

● 12月3日（金） ～ 『平常心』で生きる ～

今朝は、大阪北部地震以来のやや大きな地震がありましたね。地震が起きた時、私は市役所3階にて開催された会議に出席していたのですが、「これは危ない」と瞬間的に感じました。「学校大丈夫かな？連絡とろう。」と携帯電話を出した時、教頭先生からのラインが入りました。「児童、職員ともに大丈夫です。みんな冷静に過ごしています。」ほっと胸をなげ降ろすとともに、『冷静に』というところが嬉しかったです。地震を止めることはできませんが、発生した時にどう対応するか、日頃の訓練等も大事にしながら常に考えていく必要がありますね。午後は6年生が喜志中学校入学説明会（学校紹介と体験授業）に参加しました。「こんにちは」「よろし

くお願いします」開始前に、全員で声を揃えて挨拶しました。昨日の5年生の音楽鑑賞会でも同じように全員で挨拶したのですが、喜志小の新しい伝統がまたひとつ出来てきました。このように喜志っ子は、挨拶も『**自然体**』出来ています。

● 12月4日（土） ～ 大人の遠足！近足？ ～

休日の今日は、約1時間、車窓に晩秋の山を楽しみながら、和歌山（紀の川市）へ。目的はみかん。本校職員へ少しずつですが買って帰ろうかと。夏には桃。長年の定番になってきました。桃の時に比べて人込みも少なく、草花や野菜なども買って帰りました。夜は私自身のまちの町会会合へ。集会所まで徒歩2分。歳末夜警の当番決めなどが行われました。というわけで、遠近両方楽しみました。

● 12月5日（日） ～ 喜志ピカ大作戦 ～

喜志中校区地域教育協議会（すこやかネット喜志）主催の『喜志ピカ大作戦』が行われました。喜志小学校区では、9か所に分かれて、捨てられているゴミ等を回収していきました。各地域の拠点に集まって頂いた、児童・保護者・地域の方々が約240名、またご自宅の近隣で活動して頂いた方々もかなりの人数おられました。本校職員も21名参加しました。「わたしたちの街をわたしたちの手できれいにしよう、クリーンアップ『喜志』でいきましょう。」なお、協議会メンバーと学校が行う取組みだと認識されておられるというご意見を頂きました。今後は広報等の仕方も工夫して、『喜志』地区全住民が対象であることを知って頂けるようにしていきたいと考えています。更に2年前のように、清掃のあと本校へお集まりいただき、喜志小校区ふれあい祭りを開催できればなとも思いました。今後の状況次第ですが、来年度は再開できればとも考えています。

● 12月6日（月） ～ **冬体？！** ～

「さあ、みんなに会えるぞ！」と待ち遠しい反面、「みんな、元気に登校してくれるかな？」と心配になる、そんな月曜日。特に前週金曜日に何かあった時には、気になります。でも、職員朝礼が終わってから全クラスを回り、職員室に戻ってくる頃にはホッとします。「さあ、今週（今日）も『喜志一心』で楽しむぞ！」となります。と同時に書類の山と格闘するのも月曜日の定番です。出来る限り午前中でさばくように心がけていますが、休み時間になり、運動場に子どもたちの元気な声が響き渡ると、どこかソワソワして、外を眺める自分がいます。今日はいい天気なので、余計に外遊びしている児童が多いです。遊びながら体力アップしている子どもたちを見ていると、自分も運動しないといけないなあ、「冬休みから始めよう」と思ってしまいます。この冬は、冬休ならぬ**冬体？！**でいきます。

● 12月7日（火） ～ 雨の日は、**うち**を固めよう ～

早朝より雨が降っています。校舎を開け職員室に戻ってくる7時頃、普段なら明るくなってくるのですが、今朝は暗いままでした。今9時30分ですが、ひよっとし

たら、夏の陽が落ちた後より暗いのではないかと感じます。さて、こんな日は頭痛を訴えるこどもが増えます。おそらく気圧の関係もあるのではと思いますが、**気持ち**の問題も少しあるのではないのでしょうか。空と同じで、**気持ち**もうっとうしい。でも、**教室**で友だちと話をして過ごすなど上手く気分転換しています。ただ、**家**でテレビゲームやユーチューブ等、いわゆる ICT 機器で遊んで（遊ばれて？）ばかりいるこどもたちは、少々困っているようです。日頃から、**家庭**でいろいろな話をしたり、**家族**で一緒に遊んだりするよう、保護者の皆さんからアプローチしてみましましょう。そうそう、朝夕のあいさつ等も**家庭**の様子を反映しているようですよ。

● 12月8日（水） ～ やる気 元気 『喜志フェス』 ～

昨日の午後、『喜志フェス』の準備をしました。たて割り班（1～6年生が14組に分かれて班を編成しています）で、会場として割り当てられた教室や体育館で、ゲーム等の用意をしました。飾り付けや受付も作り、受け入れ態勢もバッチリです。前日から**やる気**満々でした。さて、いよいよ今日は本番。早朝、ひまわり教室前に『喜志フェス』の吊り看板と同じく立て看板を設置（校長の手作り）しました。**元気**に登校してくるこどもたちが、これを見て笑顔になるのを楽しみに、大きな行事や取組がある日には掲げるようにしています。設置後、校舎を開けて職員室に戻ると、7時過ぎなのにたくさんの先生が登校していました。そう、これが“チーム喜志”の**やる気と元気**なのです。そして、こどもたちが次々に登校し、「おはようございます」の挨拶とともに、看板を見て驚き、そしてマスク越しではありますが笑顔になりました。「**よっしゃ！役割終了**」ここからは、こどもたちが主役、先生方が裏方、私（校長）は、各班のゲーム等を早々に楽しませてもらい、終了後の片付けの段取りにかかりました。明日の朝、各班の取組の私の感想と自身の得点等を表にして掲示します。これで笑ってくれたら「**よっしゃ！作戦成功**」です。

● 12月9日（木） ～ 一番大事な日 ～

前にも書いたような気がするが、私が最も気を張るのは、**大きな取組や行事があった翌日**である。そう、『喜志フェス』があった翌日、つまり今日もそのうちの一**日**。取組等に満足した児童はいい顔をして**元気に登校**してくる。さあ、次もいっぞ！そんな勢いを感じさせる。「ちょっと疲れた」これもまずはOK。しっかりと動いた、心地よい疲れともいえるからである。一方、テンションがいささか高いこどもや、逆に落ち込んでいる様子が見られたら、よく観察するように職員にも呼びかけながら、私自身もじっくり見守るようにしている。取組中に何かあったのかも知れない。取り越し苦勞で終わればいいし、そうでなければ一緒に考える必要がある。こうやって児童と職員（こどもとおとな）は、信頼関係を深めていく。そんなきっかけにもなるかもしれない**大事な日**が、もうすぐ始まる。**ワクワクドキドキ**の午前6時です。

● 12月10日（金） ～ 日々是好日 ～

昨日（『一番大事な日』）は、朝からいつも以上のいい顔の登校が続きました。もちろん、「よっしゃ！作戦成功」でした。また4年生は校外学習で、いつもより早くに登校してきて、8時20分に全員参加で出発しました。きちんと整列し、整然とバスに向かう姿に、またひとつ成長を感じました。他学年は、校内で**日常**に戻って、落ち着いて生活していました。さて、**今日も**いいお天気のもと、体力づくりを兼ねた『かけ足タイム』及び『走ろう会』の取組の次の取組である『なわとび月間』（なわとび検定含む）が既に始まっていて、“とびっこ”（なわとびをする踏み台）がリズムカルに鳴っています。学習も大切ですが、体力も生きていく上で欠かせない大事なものですから、喜志っ子には、なわとびを通じて、体力、それからとび技もしっかりと身につけて欲しいと考えています。寒さに負けず、どんどん外へ出て楽しく遊び、心身ともに健康で。そして**毎日**がこどもたちひとりひとりにとって**良き日**であるように、私達“チーム喜志”も、**日々**力を合わせて**飛び跳ねます**。

● 12月11日（土） ～ 裏方を楽しんで ～

昨日から2学期三者懇談会（メイン）が始まりました。通常学級及びひまわり学級・にじいろ教室の各担任担当と保護者のみなさんとの、15分程度のこどもたちをあいだにしたコミュニケーションの場です。コロナ禍においても「できることは工夫してやっていく」取組みのひとつでもあります。私もミニ懇談会?!を行っています。今年度から『漢検』に取り組むことになり、メインの前後に保護者の方に職員室前特設受付まで来ていただき、申込手続きをして頂いているのです。この狙いは、①こどもたちにお金（検定料）を持たさない。②通常学級担任の業務を増やさない。そして、③校長が直接、保護者の方と申込を通じて対話をする。の3点です。で、初日は23名の保護者の方に申込をしていただき、同時にミニ懇談会を行わせていただきました。ここでは、私は**裏方**として、**受付そしてお話を楽しくさせてもらっています**。さて今日は朝から登校。喜志ジャガーズのこどもたちの元気なかけ声を背に、事務仕事を少々行ってから、すばるホールにて開催されている『富田林市人権フェア』の中で行われる、小学生人権ポスター表彰式に出席します。これも**裏方としての楽しみ**のひとつですね。そして、今日もまた『**日々是好日**』でいきます。

● 12月12日（日） ～ 裏方を楽しんで（2）～

今朝は7時50分に登校。地域の『にわか芝居』の練習が体育館にて行われるのに合わせて、階下の職員室にて仕事をしながら準備。「9時頃から、いや9時30頃から練習するかな」という、昨日の代表からの電話連絡に、思わず**いい感じやなあ**と思ってしまった。日頃時間に追われることが多い現代社会において、このみんなが集まったらやろうか、という**感覚にほっとする**。そして、練習が始まるや、「ドン、ドン」と足音が響く。大見得を切ったのだろうと**想像を膨らませる**。学校を地域の拠点に、地域文化の発信地に、そんな**思いを馳せる**休日である。

● 12月13日（月） ～ **ほん**（『本』）のひと時 ～

ゲストティーチャーをお迎えして行う『おはなしの会』。今日は、5・6年生の各クラスにて本の読み聞かせをして頂きます。低学年はもちろんですが、本校では、中学年、そして今日の高学年でも、耳を澄ませ、目を輝かせ、そしていい姿勢で**ひと時**『本』の世界を楽しんでくれています。日頃、ゲームや動画で楽しんでいるという児童も、この時間を楽しみにしています。そして、想像力を自然に身につけていきます。また、現在は個人懇談会期間ですが、連日午後3時から4時30分まで、学校図書館において『**図書親子貸出**』を行っています。親子で本を選んで、借りて行ってもらうという趣向です。もちろん保護者の方のみでの来館も大歓迎です。ご家庭でも、**ほん**（『本』）のひと時を楽しみましょう。

● 12月14日（火） ～ **おいしい**喜志小 ～

今朝は今シーズン一番の寒さで、車のフロントガラスには霜が降り、溶かすのに時間がかかりました。こんな日は、空気中のちりやほこりも地表に落ちるそうで、空気が澄み渡るそうです。「山の空気が**おいしい**」と言われるのもそのせいなのでしょうね。「喜志小の空気も**おいしい**」そんな一日にすべく、今日もゲストティーチャーをお招きしての『**バイオリン体験**』を行います。生のバイオリン演奏を聞かせていただいた後に、児童が実際にバイオリンを弾かせてもらえるという、**おいしい**時間です。放課後は引き続き『個人懇談会』『**図書親子活動**』『漢検』受検申込受付など、我々“チーム喜志”にとっても、**おいしい**ひと時を過ごします。

● 12月15日（水） ～ **緊張の一瞬** ～

今日は、午前中出張でした。いつものように正門でこどもたちの登校を出迎え、8時30分に出発。弁天町まで行き、12時30分に戻ってきました。「何かあった？」教頭先生に尋ねると「ありましたよ！」「えっ？」・・・。「今日の『おはなしの会』（3・4年生）は、一昨日の高学年に負けず、一生懸命いい姿勢で聴いてくれました。すばらしかったです。私たちもうれしくなりました。」と、ゲストティーチャーからお褒めの言葉をいただきましたよ！と教えてくれました。今日は『個人懇談会』第4日です。そうそう『漢検』の申込も順調で、昨日現在で70名に手続きしていただきました。チャレンジ喜志小！ 今日も快走です。

● 12月16日（木） ～ **まるごと役得！** ～

今朝は、5時5分登校。早々に職員室及び校長室の準備（といってもお湯をポットで沸かす＜自動＞、職員向け通信“つどい”を配布する＜手動＞くらいのこと）を行い、次に登校してきた職員に留守番をお願いして、校舎開錠に向かいます。道中長いので、途中の音楽室と、にじいろ教室でしばし休憩。**ここが役得！** 天気の良い日は、二上山から葛城・金剛の山並み上空の朝焼けが素晴らしく、椅子に座ってぼーっと眺めています。**まさに役得！**。薄紫からピンク、更にオレンジ、黄色と少しずつ変化していきます。まばらに雲がある時はもう最高です。校歌「南にそびゆる

金剛の・・・」を口ずさみながら、「峰の緑を仰ぎては・・・」と早くも春を待つ心境にもなります。その後雑務を行って、7時40分にはひまわり教室前に行き、既に登校しているこどもたちと「おはようございます！」と朝の挨拶を交わすのですが、**これも役得!**更に正門へ移動し、登校してくる児童一人ひとりに「おはようございます！」と声を掛けますが、先に自分から挨拶してくれる子、丁寧にお辞儀してくれる子など、素晴らしい姿を見せてくれる児童が増えてきたことを実感しています。**またまた役得!**『個人懇談会』『図書親子活動』『漢検』受検申込受付は、本日が最終日です。全てに関わっていける、**どれも役得!**でした。

● 12月17日(金) ~ 雨にほっとする?! ~

今朝は、昨夜から続く雨がまだ残り、傘をさしての登校となりました。早く来ているこどもたちに「暖かい雨の日と、寒い晴の日と、どっちがいい？」と聞いてみました。私の予想に反して「暖かい雨の日」派が多くを占めました。「晴の日の方が遊べるからいいのとちゃうん？」ともう一度聞いたのですが、返ってきた答えは、「寒いのはいや！」でした。さて、実は今日17日(金)は、『走ろう会』の予備日でした。あの日(1日(水))もし延期の判断をしていたら、更に状況が悪い今日は、当然再延期か中止ということになるところでした。あの日にやっておいてよかったなあ、と心から思います。そういう意味で、今日の**雨にほっと**しています。今9時30分ですが、雨が上がってきました。長休みは無理ですが、昼休みには運動場で遊べそうです。こちら**も雨にほっと**しています。

● 12月18日(土)19日(日) ~ 勢い増して ~

昨夜は、台風かと思うぐらい**強風(いや暴風**かな)が吹き荒れました。今朝、家を出て車に乗る前に道路をゆっくり見渡すと、ご近所のベランダの屋根だと思われる波板の破片が散乱していました。登校してひと仕事して、明るくなってから校内を一周し、異常がないことを確認し、職員室に戻ってこの日記を書いています。現在午前8時です。昨夜『漢検』申込受付分を整理したところ、**124名の児童**の申込がありました。月曜日にあと数名追加があるようです。また、**私も含め職員も**受検を予定しております。「さあ、やってみよう!『喜志一心』」このスローガンに呼応した取組みのひとつとして、今年度**喜志小として初めて行う**『漢検』ですが、**こどもたち自身が「やりたい!」**と意欲を見せてくれているという声を保護者の方から多数聞かせていただきました。この**勢いを大切に**していきたいと考えています。来週は、いよいよ2学期ラストの週です。元気に登校し、楽しく締めくくっていきたいと思います。最後まで、応援よろしく願いいたします。

● 12月20日(月) ~ 雪に思う ~

今シーズン初の**雪**が降りました。これから本格的に寒くなっていくのでしょうか。でも昔に比べれば、**雪**も減ったし、寒さもましになったと思うのですが、いかがでしょうか。すぐ近くの小学校出身の私ですが、前日から**雪**が降っていたりすると、

いつもより早く登校し、争うように運動場に出て雪合戦をしたり、大きな雪だるまを友だちとつくったりした、楽しい思い出があります。今のこどもたちにもぜひこんな経験を本校でさせてあげたい、そのためにも、自分でもできる地球温暖化防止対策を行っていきます。以前は「社会全体がそうならないと・・・」とも考えていましたが、最近は、「社会全体の一員が自分なのだ」と考えると動くのが当たり前と思うようになりました。さて、今日は『おはなしの会』があります。2学期最後は、1・2年生の各クラスにて本の読み聞かせをして頂きます。これも楽しみです。そして、今朝「これは！」という言葉を見つけました。今から書こうとしている『喜志小だより冬休み号』で紹介したいと思います。お楽しみに♡

● 12月21日（火） ～ 感謝 ～

金剛山と葛城山の間にあるくぼみ（水越峠）上空だけが明るいという、不思議だがどこかおもしろい朝焼けを見て、一日が始まりました。朝の空は、私にいろいろなことを教え、考える時間を与えてくれます。まさに『朝（あした）に感謝』です。7時過ぎ早くも児童が登校してきました。いつも一番の子です。朝冷えの校庭を起こしてくれています。『こどもに感謝』です。職員室は品のいい笑いに包まれました。「今日、こんなことやってみようと思うんです！」2学期も終わろうとしています。今日も入れてまだ4日間あります。最後までこどもたちとともに喜志小の文化を創造してくれる『職員に感謝』です。今年最後の児童朝会では、保健委員会から身体にまつわるクイズ、代表委員会から赤い羽根共同募金の結果とお礼、さらには『Good job チケット』校内全体ゲット数とベスト3の学級の発表、また私の方から、優秀な人権ポスターを描いた6年生15人の表彰を、それぞれ行いました。最近は、集会のたびに各種の表彰があります。校外でも喜志っ子は活躍です。最後に、今日の下校は集団下校ですが、日頃からこどもたちの登下校を温かく見守って頂いている『地域の方々に感謝』申し上げます。

● 12月22日（水） ～ 逆転の発想で ～

今日は冬至です。1年で昼の時間が一番短い日です。ということは『日の出の時刻が1年間で一番遅く、日の入りの時刻が1年間で一番早い日』だと、かなり長い間私は思っていました。実際には、日の出はこれからまだもう少し遅くなり、逆に日の入りはすでに遅くなってきているのです。でも何故そうなるのか、自然はなかなか複雑かつ不思議ですね。そして、これからどんどん寒くなるのは、ほぼ間違いないことなのですが、逆に冬至を過ぎると、昼の時間が長くなっていくということは、気持ちだけでも、明るくそして温かくなっていくのだという事も言えるわけですね。ここは、ポジティブに考えていきましょう。また、今日も含めて今学期もあと3日ですが、ここでも逆にまだ3日あるんだ、3日あれば何かできるという発想で生活していきたいと考えています。そんな気持ちが伝わったのか、長休みになった今、1年生がなわとび台に一目散に走っていきます。さらに、冬休みを楽しみにしている子もいれば、逆に早く3学期が始まって欲しいという子もいます。ひと

つの方向ばかりから見るのではなく、裏や**逆**にも目を向けて生活したいものです。

● 12月23日（木） ～ 『**ごほうび**』の日 ～

今朝は、澄み渡る青空が広がっています。いきなりの『**ごほうび**』です。2学期最後で今年最後の長休みや昼休みも、思いっきり外で遊べます。いつものように1時間目に全校を回りました。後にお楽しみ会を控えているにも関わらず、きっちり教科の学習ができていました。けじめをつけるという力もしっかりとついてきました。お楽しみ会も、こどもたち自身が企画し、内容も充実しています。また今日は、給食も大掃除も2学期最後で今年最後です。残さず食べて、隅々まできれいにしていきます。全体でも給食残量が少なくなってきましたし、掃除もきちんとできています。そういう意味では、今日は学校にとっても『**ごほうび**』の日なのです。更にもうひとつ、先生たちが昨日までに通知表（のびゆくこども）を完成させました。ほっと一息、今日は先生たちも、こどもたちとゆっくり過ごせるという『**ごほうび**』の日となればいいなあと思います。

● 12月24日（金） ～ **どの子も** ～

いよいよ2学期、そして今年の学校も納めの日がやってきました。1時間目の終わり（10分休憩）と2時間目の終わり（長休み）には、たくさんの子どもたちが運動場に出て遊んでいました。少し名残惜しそうに見えました。やっぱり冬休みを楽しみにしている子もたくさんいるのですが、学校を心の拠り所になっている子には、なかなか寂しい冬休みになるのではないかと考えてしまいます。**どの子も**事故・ケガや病気もなく、笑顔で3学期、そして新年を迎えてほしいものです。今回の終業式もやはりZoomで行いました。式の前に、2人の児童の表彰を行いました。JA大阪南「野菜の絵はがきコンクール」にて入賞した児童と、「ジャパンカップ」（バトントワリング）で小学生個人の部で全国7位入賞の児童です。今年の表彰はこれで終わりですが、すでに3学期中に表彰状が届く予定となっているものもあるなど、表彰ラッシュの今年度になりそうです。式でのことばでは、唯一の約束として「置き忘れをしないこと」と伝えました。夏休みの時もそうでしたが、家に帰ってから「〇〇、学校に置き忘れてきた」と慌てて取りに来る子が必ずと言って良いほどいます。気持ちが焦っているので、あわてて事故等にあわないかとひやひやします。今回は**どの子も**そんなことにならないように、特に気合を入れて話をしました。下校時には、正門にサンタクロースさんがやってきてくれました。こどもたちは「校長先生やろ？」と言っていましたが、さてどうでしょうか。**どの子も**サンタクロースに会えてよかったなあ、しみじみ思いました。

● 12月25日（土）から1月10日（月）まで

学校も私もメンテナンスのためクローズです。1年間ありがとうございました。どうぞご家族でよいお年をお迎えください。1月11日（火）、みんな元気に集まろう！